

こびとづかん



株式会社ロクリン社

プロパティ紹介資料



犬闘士 イヌタウロス



いーとんの大冒険

こびとづかん

『こびとづかん』は2006年に初めて出版された同タイトルの絵本とその書籍シリーズ。絵本の中で主人公の「ぼく」が見つけたのが、昆虫でも植物でもない不思議な生き物「コビト」です。

風もないのに草が揺れたり、どこからともなく視線を感じたり、トイレットペーパーが三角に折られていたり…。

正体不明の不思議な出来事、それがもし「コビト」の仕業だとしたら？書籍や映像シリーズで紹介される「コビトの捕まえ方」にならって、子どもたちの間では「こびと探し」遊びが大流行。

幼稚園や保育園、小学校で読まれる「定番作品」として、純粹に「コビト」の存在を信じる子どもたちに愛されています。

公式サイト <https://www.kobitos.com/>

公式SNS [Instagram](https://www.instagram.com/kobitosofficial/) [X\(Twitter\)](https://twitter.com/kobitodukan)



シリーズ累計
300
万部

●ファン層

現在の「こびとづかん」のファン層は3つに分類されます。



第一次ブームからの継続ファン ファミリー層

第一次ブーム（※下記参照）当時、20歳前後でブームを牽引したメイン購買層が親になり、子どもに伝えてファミリーでファンとなっている



第一次ブームを知る Z世代

当時、園児～小学生でコビトを信じていた世代が成長し、子どもの頃を思い出して懐かしみ、再びファンとなっている



新規ファン 園児

前ブームの影響と、継続的な出版・イベント・ライセンス活動の結果、幼稚園・保育園で「定番書籍」となり、毎年園生活をきっかけに新たなファンが増えている

第一次こびとづかん ブームについて

2008年発刊の“コビト観察のガイド本”となる書籍『こびと大百科』がきっかけでブームが巻き起こり、雑貨や食玩などの商品化、映像化、セールスプロモーション等のライセンス展開で、2011年時点での市場規模は50億円規模に。ライセンスビジネスのアワード「ライセンシング・オブ・ザ・イヤー」（現・日本キャラクター大賞）では10年にニューフェイス賞、11年にグランプリ、12年にキャラクター賞と3年連続での受賞となった。

●再ブームのきっかけ



2023年現在、第二次ブームといえるほど人気が再燃、出版の販売やライセンスにも数字として表れている（中ページ参照）。第一次ブームからの10年、継続的に出版や販促、ライセンシングを行い、定番化の土壤を醸成してきた結果であるが、以下2点がブーム再燃のきっかけとなった。

全国規模で 手に取れる商品の発売

2021年の「こびとづかん15周年」記念で発売となったカプセルトイ「おすわりマスコット」（クオリア）や、DAISO「シールブック」2種（大創出版）は安価で全国で購入可能な商品だったため、潜在的なファンからの購入につながり、人気と数字が顕在化することとなった。

SNSを中心とした 人気の可視化

左記商品がSNSで多く投稿され、公式も定期的に関連投稿を歓迎・推奨するキャンペーン企画を実施した。特にファン層②にあたるZ世代が積極的に発信し、こびとづかんをテーマとした動画を制作するYouTuberも現れたことで、YouTubeでこびとづかんを知りファンになる新しい流れも。



こびとづかん 2024 出版・ライセンス概況

出版

【主な書籍の発行部数】



新種発見!
こびと大研究
318,000部



こびと大百科
増補改訂版
1,035,778部



こびとづかん
356,500部



こびと観察入門1
増補改訂版
753,300部



みんなのこびと
256,200部



こびと大図鑑
185,000部

ライセンス 【実績一例】

現在約40社とライセンス契約を締結しています。

(ライセンサー様一覧 ※一部 / 敬称・法人格 略にて失礼いたします: Usplay、ウィックス、栄通、エーワークス、エルココ、海援隊、クオリア、KThingS、コッカ、城南村田、ソイル、大創出版、野澤組、ノルコボレーション、林、マイム・コーポレーション、マリモクラフト、モリシタ、森本産業、ライズラボ、ワタナベ)

株式会社Qualia

カプセルトイ「こびとづかん おすわりマスコット」1・2



完売が続き、現在第一弾は再販4回目、二弾も2回目のリピート中！
新商品も鋭意開発中！

株式会社大創出版

DAISO専売「こびとづかんシールブック」2種



雑貨



食品



ミックスキャンディ(ライズラボ合同会社)やケーキ(合同会社Usplay)もイベント会場、オンラインでも好評発売中！

※上記には一部、株式会社マインドワークス・エンタテインメントからのサプライセンス契約分も含みます。

※日本国外では、中国でライセンスを展開中。その他の国や地域でも展開を予定しております。

プロジェクト

「こびとづかん」は作品として「生物多様性」や「命の大切さ」を訴えています。子どもたちが環境や自然を「自分ごと」として感じられる世界観をもつ「こびとづかん」が、学習的観点やSDGsへの取組のための教育CSR活動の視点で注目、採用となりました。



海ごみゼロプロジェクトin石川

日本財団が行う「海と日本プロジェクト CHANGE FOR THE BLUE」の一環で、MRO北陸放送と石川テレビ放送が事務局として石川県内で取り組まれている企画。2022年度、23年度の連続で採用。



こびとづかんの町 つるぎ

2018年より石川県白山市（シリーズ作者・なばたとしたかの出身地）の町おこし企画として「こびとづかん」を核とした地域づくりを進めています。現地では随時スタンプラリー実施、専門店（こびと百貨店）の展開があるほか、県内や北陸での様々な企画に繋がっています。

イベント

原画展



原作原画を見ることのできる機会として『なばたとしたか こびとづかんの世界展』を国内外にて巡回中。現在、20箇所目となる広島県安芸郡の筆の里工房にて開催中で、動員2万2千人を突破しました！

販促/集客イベント

メインファン層であるファミリー層を集客する大小様々な催事に「こびとづかん」をライセンスしています。視認性・拡散力抜群の6メートルの巨大バルーン、タペストリーやパネルなど様々なタイプのリース物や、ラリーや「なぞとき」などの企画パッケージもご紹介可能です。集客・回遊・販促にご活用ください。



今後のイベント

★2023年 秋 東京都武蔵野市にてコラボイベント開催予定！

★2023年 冬 都内百貨店にてクリスマスイベント開催予定！

物販イベント

『こびと百貨店』としてこびとづかんグッズを購入いただける物販イベントを開催（委託形式含）しています。ショップインショップとして半常設としての設置、期間限定のポップアップ、イベント内販売も可能です。



事例：キティランド（原宿：常設、大阪梅田：期間定めず開催中）、HMV POPUPツアー（2022～23でのべ22店舗）

ツリービレッジ（東京ソラマチ内）、東京駅一番街、ほか

開催一覧（随時更新） <https://www.kobitos.com/goods>

今後の展開



現在契約中のライセンサー様には継続的に商品企画を進行いただいている。ライセンス契約のご相談も増加中。また、全国的なPOPUPショップ施策が2つ決定しています（2024年6月時点）。

ロクリン社主導の企画、TOPICSといしましては、以下の通りです。

- 2024年 夏～ 「こびとづかん」シリーズ300万部突破 記念キャンペーン
- 2024年 夏～秋 シリーズ最新刊 発売予定

こびとづかんファンの声

• こびと研究員 •

こびとづかんのファンのお子さん（園児～小学校低学年中心）の多くは、「コビト」が実際に存在すると信じています。「コビトに会いたい」「こびと博士になりたい」という夢を少しだけ叶えるために、「こびと研究員」に認定する企画を実施しています。

こびとづかん公式サイトよりご応募いただき、掲載された方には、「こびと研究員認定証」の名前入りの賞状と「こびと研究員」の名刺を差し上げています。

▼こびと研究員一覧をご覧いただけます ▼
<https://www.kobitos.com/kenkyuin23s>

研究員NO.303
名前：まなまな
年齢：4歳
好きなコビト：
カクレモモジリ
かわいくて、ピンクの
こびとだからだいすき
です。
ようちえんでおともだちといっしょにクサマダラのコビトハウスをつくりました。きいろいはなをたくさんつんで、わなをしかけました。

研究員NO.297
名前：かなた
年齢：6歳
好きなコビト：
アラシクロバネ
体が黒くて口が紫の
ところ。
おともだちとこびとをさがしたり、
くろいはねをみつけたことがあります！

研究員NO.295
名前：ゆうり
年齢：8歳
好きなコビト：
マヨケシロバネ
手と頭の虹色がおもしろくて好き。
ともだちとこびとをさがして
いて、電線にアラシクロバネが
のっていました。

研究員NO.271
名前：げんき・
しようせい
年齢：7歳
好きなコビト：
カクレモモジリ
桃が好きでかわいい
から！
出掛けるたびにこびとを探して
います！いつかこびとに出会えたらいいなあ～。

研究員NO.209
名前：はるちゃん
年齢：7歳
好きなコビト：
カクレモモジリ
とってもかわいいので
大好きです。
お友だちと校でいこびとをいっしょにさがしたり、まい日休みじかんにおりがみでこびとたちをつくってあそんでいます。はやくこびとにあいたいです。

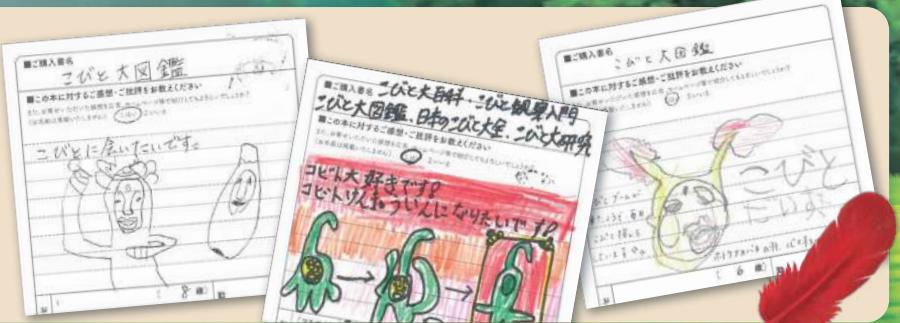
研究員NO.249
名前：みき・まさき
年齢：7歳
好きなコビト：
カクレモモジリ
でんぐり返しをする時に、トウチングムニユツとつぶれる様子が可愛いから。
こびとづかんと出会ってからは、コビト探しに夢中です。家の中にクッキーを置いたり、トイレットペーパーが折られていないか確認したり、庭に空き缶を置いたり、豆まきの時、耳を澄ませたりしています。

研究員NO.240
名前：
こびと好き歴=年齢
年齢：7歳
好きなコビト：
イヤシミドリバネ
みんなを癒してくれる
から☆
赤ちゃんの頃から子供向け番組を見せてても全然見なかった子が「こびとづかん」のDVDを見たまた見た事がきっかけで、毎日何十回も見るようになり小学1年生になった今でもこびとづかんが大大大好きです♪

研究員NO.283
名前：
たけおか あおい
年齢：5歳
好きなコビト：
ヨツバカンノン
顔がかわいい。
毎日、愛読書のように読んでいます。外から、山鳩の鳴き声が聞こえれば、バイブスマダラだ！と話しています。家が少し散らかっていると、イエコビトがいるかも！と話しています。日課となっているのが、お布団に入ると、こびとの話しよー！と言い、何のこびとが好きなのかを話して寝ています。

読者ハガキと ホトケアカバネの赤い羽根

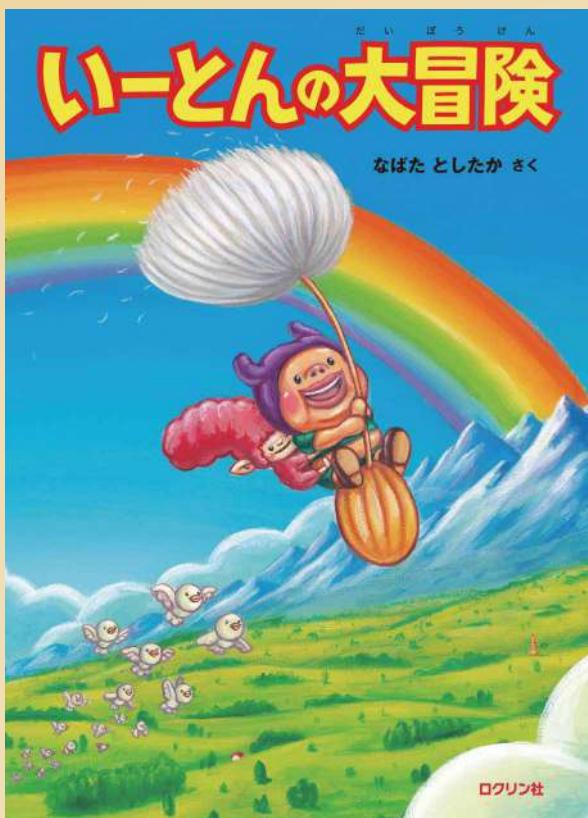
「読者ハガキ」に感想を書いて送ると、ホトケアカバネの赤い羽根(幸運の象徴のコビトのトウチングという触覚のような部分についている。持っていると幸せなことが起きるかもしれない)を全員へプレゼントする企画を実施しています。毎月平均300通ほどのハガキが届きます。



ナバーランド作品紹介

「こびとづかん」シリーズ以外のなばたとしたか作品は、「ナバーランド」というブランド名で展開しています。

NAVER LAND



いーとんの大冒険

2007年に発表。ダイナミックなストーリー、そして感動と驚きの結末が待つ傑作ファンタジーです。

個性的で可愛らしいキャラクターに、お菓子のなる木、たんぽぽの綿毛などポップなモチーフが多く登場し、色彩も鮮やか。シールなどの雑貨、食玩、ぬいぐるみの展開事例あり。

【あらすじ】

うまい話にのってまんまと望みを叶えた、いーとん。しかし、それと引き換えに親友のブイドルを失ってしまいます。ブイドルを取り戻すために、魔法の種があるアンドレ山へ冒険の旅に出ますが…。

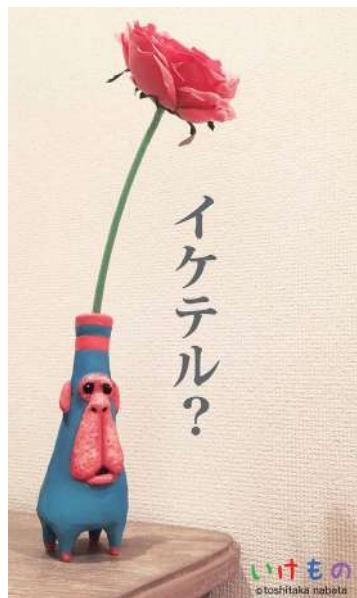


マネキンネコ



マネキン + 招き猫 = マネキンネコ
2021年に「福を招くガチャ」として商品化、全国で発売されました。

いけもの



お花を生けるもの、その名も『いけもの』。立体、イラスト、両方の展開が可能です。

おとどケモノ



不意に届く謎の箱の正体は…「おとどケモノ」です！感謝の気持ち、お祝い、愛の告白、普段なかなか言えない気持ちをオトドケモノに託そう。ギフトにぴったりのキャラクター、イラストです。

いずれもライセンシー募集中！！

けんとうし
犬闘士

イヌタウロス

「こびとづかん」作者・なばたとしたかが贈る、
新次元の漫画絵本！

2019年12月に「こびとづかん」シリーズ以外としては12年ぶりとなる新作として発表した『犬闘士 イヌタウロス』。

「ヒト」と「イヌ」を祖先にもつ種族「イヌタウロス」の少年パグオスの大冒険活劇で、仏ルーヴル美術館も“9番目の芸術”として認める「バンド・デシネ」を彷彿とさせる新形態「漫画絵本」です。

NAVER LAND



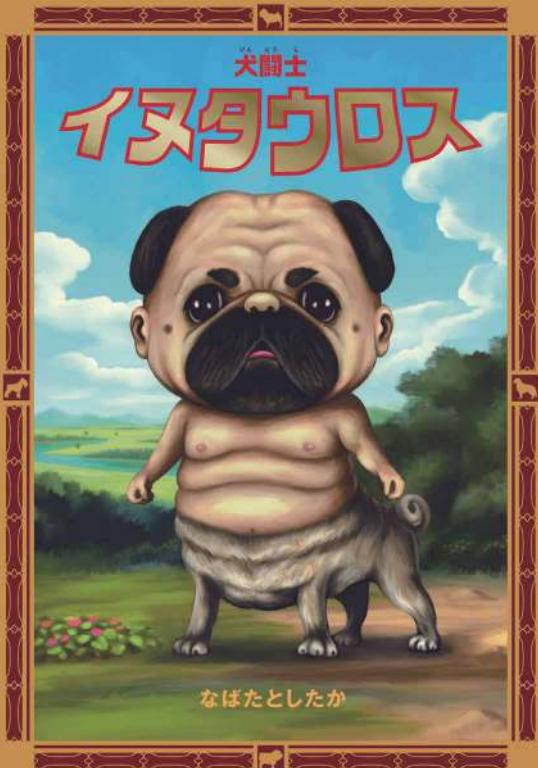
【あらすじ】

両親との再会を夢見て“犬闘士”を目指す、天涯孤独の少年パグオス。

犬闘士大会に出場するため、過酷な修行をはじめることとなる。

憧れの王者バレトリー、格闘の師ザシュナウ、おてんば少女オカメディーテ……。さまざまな出会いと葛藤を経て、パグオスは強くなっていく—。

シッポは巻いてても、僕は逃げない！少年の成長を描いた大河物語。



ライセンシー募集中!!



パグオス



G・バレトリー



ザシュナウ



ブルン





こびと研究家・イラストレーター

なばたとしたか

1977年、石川県生まれ。

2002年に開催された「GEISAI-3」で毎日新聞スカウト賞受賞後、書籍の挿絵や雑誌の連載などを手がける。

2006年、初の絵本『こびとづかん』を発表。

2008年、「コビト観察のガイド本」となる書籍『こびと大百科』がきっかけとなり『こびとづかん』が一大ブームに。

2021年9月に刊行された『日本のこびと大全一川や海・人のまわり編一』を含めた同シリーズ10冊の累計は297万部を超える。幼稚園や保育園、子ども時代に一度は通る「定番作品」として愛されている。

書籍制作以外の活動として、全国（アジア圏を含む）で「こびと研究家」としてイラスト＆サイン会、トークショー、ワークショップなどを実施するほか、キャラクターデザインや造形制作、各種企画制作に携わるなど、幅広く活動している。

なばたとしたかSNS

Instagram <https://www.instagram.com/nabatarian/>

X(Twitter) <https://twitter.com/nabatarian>

サイン会など稼働イベント

新刊発売時の記念や、イベントの目玉として開催されるサイン会。サインに添え、好きなキャラクターのイラストを1体描いてもらうことができるため、何度も参加するファンの方も。また、目の前でダイナミックに絵を描くライブペインティングや、一緒に絵を描くワークショップ、コビトについての質疑応答などのトークイベントも好評。小学校や園への訪問も行っている。



サイン会



ワークショップ



幼稚園イベント

株式会社ロクリン社 会社概要

商 号 株式会社ロクリン社

設 立 2012年2月22日

資本金 7,800,000円

代表取締役 関 昌弘

本社所在地 〒105-0003 東京都港区西新橋1-22-5 6階

営業所 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-30-1-2A

TEL 03-6303-4153

FAX 03-6303-4154

取引銀行 三菱UFJ銀行 八重洲通支店

事業内容

- 電子出版を含む書籍出版業
- 著作権管理
- キャラクターグッズの企画・製造・販売
- 映像の企画・制作・販売/ EC事業
- 各種イベント、セミナーの企画・制作・運営 等



お問い合わせ

本資料に関するお問い合わせは、名刺の連絡先または、ロクリン社サイトの「お問い合わせ」よりお寄せください。

<https://www.rokulin.jp/contact>